

WFPエッセイコンテスト2014 表彰式が行われました

～ファミリーマートは社会貢献活動の一環として
国連WFP協会を支援し、店頭募金を寄付して
います～

2014年10月16日（木）
於：国連大学レセプションホール

ご報告日：2014年11月13日



ファミリーマートは2006年より、店頭募金「夢の掛け橋募金」の寄付先団体の1つとして、国連WFP協会を支援しています。

国連WFPは、飢餓のない世界を目指して活動する国連の食糧支援機関です。戦争や内戦、自然災害などの緊急事態が発生した時には、必要とされる場所に食糧を配給して、被害にあった人々の命を救っています。また緊急事態が過ぎ去った後には、食糧を用いて、地域社会の荒廃した生活の復興を助けています。

2012年より開催されているWFP主催のコンテストである「WFPエッセイコンテスト2014」の表彰式が10月16日に行われました。「『いただきます』と『ごちそうさま』」という今年のテーマに基づいた13,180通の作品が応募され、厳正な審査の結果、入賞作品が決定いたしました。

なお本コンテストでは、応募1作品につき給食約1日分（30円）がファミリーマートをはじめとする特別協賛企業より寄付され、その寄付金にて、世界中の飢えに苦しむ子どもたちに栄養価の高い給食をお届けいたします。



関口泰衛事務局長のご挨拶



小学生部門賞の表彰式



WFP日本事務所
スティーブン・アンダーソン代表



審査委員長 湯川れい子さんの
講評



審査員の皆さま

ファミリーマートは、WFPエッセイコンテスト2014
「『いただきます』」と「『ごちそうさま』」の応募数に
準じたマッチング寄付として395,400円を国連WFP協会へ
寄付しました。

<関連ページ>

国連WFP協会ウェブサイト
2014年作品集

<http://ja.wfp.org/>

<http://www.redcup.jp/essay/2014/>